

世界に先駆けた省エネの取り組み

当社は、世界に誇るインバータ技術で様々な産業における省エネ・CO<sub>2</sub>削減に大きく貢献してきました。創立100周年を迎えた2015年に本社事業所を再編してオープンしたロボット村は、当社のインバータ技術を活用することによりCO<sub>2</sub>排出量の半減を実現し、

平成27年度省エネ大賞の省エネ事例部門で省エネルギーセンター会長賞を受賞しました。

それらの取り組みを紹介する動画をオフィシャルサイトへ掲載しましたので、ぜひご覧ください。

ムービーは  
こちらから!



[https://www.yaskawa.co.jp/company/csr/env/eco\\_video](https://www.yaskawa.co.jp/company/csr/env/eco_video)

● お問い合わせ先：広報・IR部 TEL: 03-5402-4564 FAX: 03-5402-4580



選手詳細情報は陸上部ホームページ「草魂」で公開中! <http://www.yaskawa.co.jp/activities/track-field/index.html>

新人選手、積極的にレース出場

2016年度、当社陸上部は新たに4名の選手を補強。主力メンバーを含め、春先から多くのレースに出場しました。

トラックレースの開幕戦と位置づけられる金栗記念陸上・中長距離熊本大会には、5000mに久保田大貴、佐護啓輔、古賀淳紫、マミヨ・ヌグゼの4選手が出場。もっとも速い3組でマミヨ選手が途中で先頭に立つレースを見せ、自己新記録のタイムで6位となりました。

春のレースでは、最有力選手が集う兵庫リレーカーニバルでも、10000mでマミヨ選手が好走。自己新記録のタイムで2位となりました。

福岡県選手権1500mでは、今年の新人選手4名を含む6名が出場。予選では3名の選手が自己新記録。決勝には3名の選手が進み、高橋尚弥選手が5位、林慎吾選手が7位、五郎丸真翔選手が9位となりました。

ゴールデンゲームズinのべおかには新人3名、2年目3名を含む計8名が出場。観客に囲まれたトラックの中で、久しぶりに当社陸上の雄姿を披露することができました。

地元北九州市で開催された九州実業団陸上には、メンバー12名のうち11名が出場。多くの社員が応援に駆けつけた中で、選手の走りを披露できました。

また、ロードに目を向けると、中本健太郎選手がチェコ共和国で開催されたチェスケハーフマラソンに日本実業団陸上競技連合

の派遣選手として出場しました。スタート前に雨が降り蒸し暑い気象条件でのレースでしたが、暑さを得意とする中本選手らしく、ケニア勢以外では最上位となる8位でレースを終えることができました。

今後ともチームの応援を宜しくお願いします。



トラックレースに積極的に出場した入社1、2年目の選手たち (2016年5月 九州実業団陸上競技選手権より)

◆ 2016年4月～6月の主な戦績

日程	大会名	成績
4月 2日	第25回金栗記念選抜中長距離選手権	5000m1組: 古賀選手3位、佐護選手16位 2組: 久保田選手5位 3組: マミヨ選手6位 (自己新記録)
4月 24日	第64回兵庫リレーカーニバル	グランプリ10000m: マミヨ選手2位 (自己新記録)
4月 30日	第70回福岡県選手権	1500m決勝: 高橋選手3位、林選手7位、五郎丸選手9位
5月 7日	ゴールデンゲームズ in のべおか	5000mG組: 井上拳太郎選手5位 F組: 佐護選手6位、林選手7位、渡邊一磨選手10位 E組: 高橋選手15位、久保田選手20位、古賀選手28位
5月 21日、22日	第59回九州実業団陸上選手権	ジュニア1500m: 五郎丸選手3位 ジュニア5000m: 五郎丸選手7位 10000m1組: 林選手1位、佐護選手3位 2組: 中本選手8位、黒木文太選手10位 3組: マミヨ選手2位、久保田選手19位 5000m: 渡邊選手3位、佐護選手4位、井上選手5位、高橋選手10位、古賀選手11位
6月 4日	チェスケハーフマラソン (Mattoni České Budějovice Half Marathon)	中本選手8位 (ケニア勢以外で最上位)